



第3次

豊中市環境基本計画 (改定)

環境のまち・豊中
～未来を見すえ 地域みんなで創ろう～



令和5年(2023年)3月

豊中市

はじめに

本市では、平成7年（1995年）に制定した「豊中市環境基本条例」に基づき、平成11年（1999年）に「豊中市環境基本計画」を策定し、地球環境を守る市民・事業者・行政の行動計画「豊中アジェンダ21」とともに、市民・事業者・行政等の協働とパートナーシップのもと、環境の保全および創造に関するさまざまな施策を展開してきました。

この基本計画は、環境をめぐる状況の変化にあわせて、より実効性の高い施策を推進するため、これまでに3次にわたって見直しを行ってきました。

環境を取り巻く近年の動きとしましては、令和32年（2050年）までにカーボンニュートラル達成についての世界的な動きに対し、本市でも令和32年度（2050年度）までに温室効果ガスの排出量実質ゼロを新たな目標として掲げています。また、食品ロスなどの課題にも新たな目標を掲げ、取組みを進めています。

このような背景を踏まえて今回、「第3次豊中市環境基本計画」を策定した平成30年（2018年）以降の変化や課題に対応し、取組みを推進していくために、中間見直しを行いました。

引き続き、環境分野における各個別計画を総合的に推進することに加え、健康、福祉や教育分野など環境以外の分野との連携を図りながら、持続可能な社会の実現に向けて、総合的・計画的に施策を推進します。

さらには、望ましい環境都市像として「環境のまち・豊中 ～未来を見すえ 地域のみんなで創ろう～」を掲げ、より良い環境を未来に伝えるために、「第3次豊中アジェンダ21」と両輪のような関係で、市民・事業者・行政等の協働とパートナーシップにより、地球規模の環境問題に地域から取り組みます。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり、豊中市環境審議会で熱心にご審議いただき答申いただきましたこと、また、市民の皆様から貴重なご意見をいただきましたことに対し、深く感謝申し上げます。

令和5年（2023年）3月
豊中市

目 次

序章 将来のまちのすがた	1
第1章 第3次豊中市環境基本計画とは	5
1.1 計画策定・改定の趣旨	6
1.2 計画の役割と位置付け	8
1.3 計画の期間	10
1.4 計画の対象地域	10
1.5 計画の全体構成	11
第2章 計画の背景	13
2.1 今日の環境を取り巻く社会の状況	14
2.2 豊中市の環境の現状と課題	18
2.3 各環境分野におけるこれまでの取り組みと課題	21
第3章 望ましい環境都市像・環境目標	33
第4章 目標達成のために取り組むこと	37
4.1 環境政策を推進するための総合的なしくみづくり	39
4.2 持続可能な脱炭素社会づくり	44
4.3 廃棄物の減量および適正処理を通じた循環型社会づくり	49
4.4 都市における自然との共生をめざした社会づくり	52
4.5 安全で快適な都市環境づくり	57
第5章 計画の推進方策	61
5.1 連携と役割分担	62
5.2 組織体制	63
5.3 計画の具体的な推進方策	64
資料編	65
1. 豊中市について	66
2. 環境関係法令一覧	79
3. 豊中市環境基本計画策定の流れ	80
4. 第3次豊中市環境基本計画中間見直しの経過	81
5. 諮問	83
6. 答申	84
7. 用語解説	85

序章 将来のまちのすがた

序章 将来のまちのすがた

ここで示す『将来のまちのすがた』のイメージは、「市民ワークショップ」や「子ども(次世代)ワークショップ」で出された意見を踏まえて、「第3次豊中アジェンダ21」の策定委員会でとりまとめられた「望ましい環境都市像」をもとにしています。

市民参加・協働

地域の環境活動に市民・事業者が参加し、行政とともに協働で取り組むまち

まちづくり

地域活動が活発で、地域の特徴に応じたまちづくりができるまち



人にやさしい

多様な世代が地域の中でつながり、安全・安心に住み続けやすいまち

環境学習・環境教育

みんなが環境についてともに学び、行動に取り組むまち



省資源・循環型社会

ごみになるものを減らし、資源として循環することができるまち



食・農

地産地消で広がる生き生き農業と、「とよっぴー」を紡いで食育が実感できるまち



音・水・大気

騒音や有害な化学物質のない、きれいな水や空気があるまち



地球環境

地球温暖化を今よりも進めないため、自分にできることから取り組みまち



エネルギー

くらしの中で省エネルギーを意識し、みんなで自然エネルギーの導入に取り組めるまち



交通

歩きやすく、自転車で走りやすく、公共交通の便利なまち



自然との共生

多様な生き物がすみ、みどり豊かで、水辺に親しむことができるまち



歴史・文化

身近なところで、育んできた歴史・文化・景観を感じられるまち



